

七里小通信

2020年10月19日(月) No.12 七里小学校長 中島克明



PTA や地域の方々に支えられて

世の中が多様化・複雑化するのに伴い、学校も多くの役割を求められるようになり、教職員だけで対応することが難しくなっています。けれども、七里小学校では、学習支援や環境整備、登下校安全指導、学校行事支援等、保護者の方々や地域の皆さまに支えられ、幅広い教育活動を行えています。本当にありがとうございます。

読み聞かせ開始(10/7(水))

新型コロナの関係でスタートを見合わせていた PTA の方々による児童への絵本の読み聞かせを 10 月から始めました。第 1 回目は、1・2 年生が「たぬきのおつきみ」(甲把麻由子さん)、3・4 年生が「まよなかかいぎ」(武田美穂さん)、5・6 年生が「すごいね! みんなの通学路」(藤澤健介さん)でした。

七里の子ども達は読書が大好きです。読み聞かせもとても喜びます。読み聞かせボランティアを募集していますので、よろしければ学校までご連絡ください。



稲刈り体験学習実施(10/7(水))

本年度も JA 高知県の支援をいただき、佐竹孝太さんにお世話をしていただきながら「お米の体験学習教室」に取り組んでいます。先日、台風の影響の出る前にということで、急遽稲刈りを実施しました。

はじめに稲の刈り方と注意事項を説明していただき、作業を始めました。さすがは上級生、稲刈りもコンバインへ運ぶ作業も手際よく進みました。最後には田んぼをすみずみまで見て、落ちている稲を一つ一つ拾いました。一粒一粒を大事にする心が育つことを願います。コンバインの仕組みも説明していただき、楽しい体験学習を行うことができました。

